



緊急指令！セルフレジ不正防止・レジ前万引を阻止せよ！
セルフレジ不正対策 海外事例

2023年2月28日
日本NCR株式会社
マーケティング本部 マネジャー
井上 謙二

NCRについて

NCR Corporation

本社 米ジョージア州アトランタ
創立 1884年
売上高 \$7.84 billion

日本NCR株式会社

本社 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
創立 1920年2月24日（大正9年）
資本金 110億円
サービス拠点 全国約120か所



Transform, Connect and Run your Technology Platform

米国におけるロス対策への注目

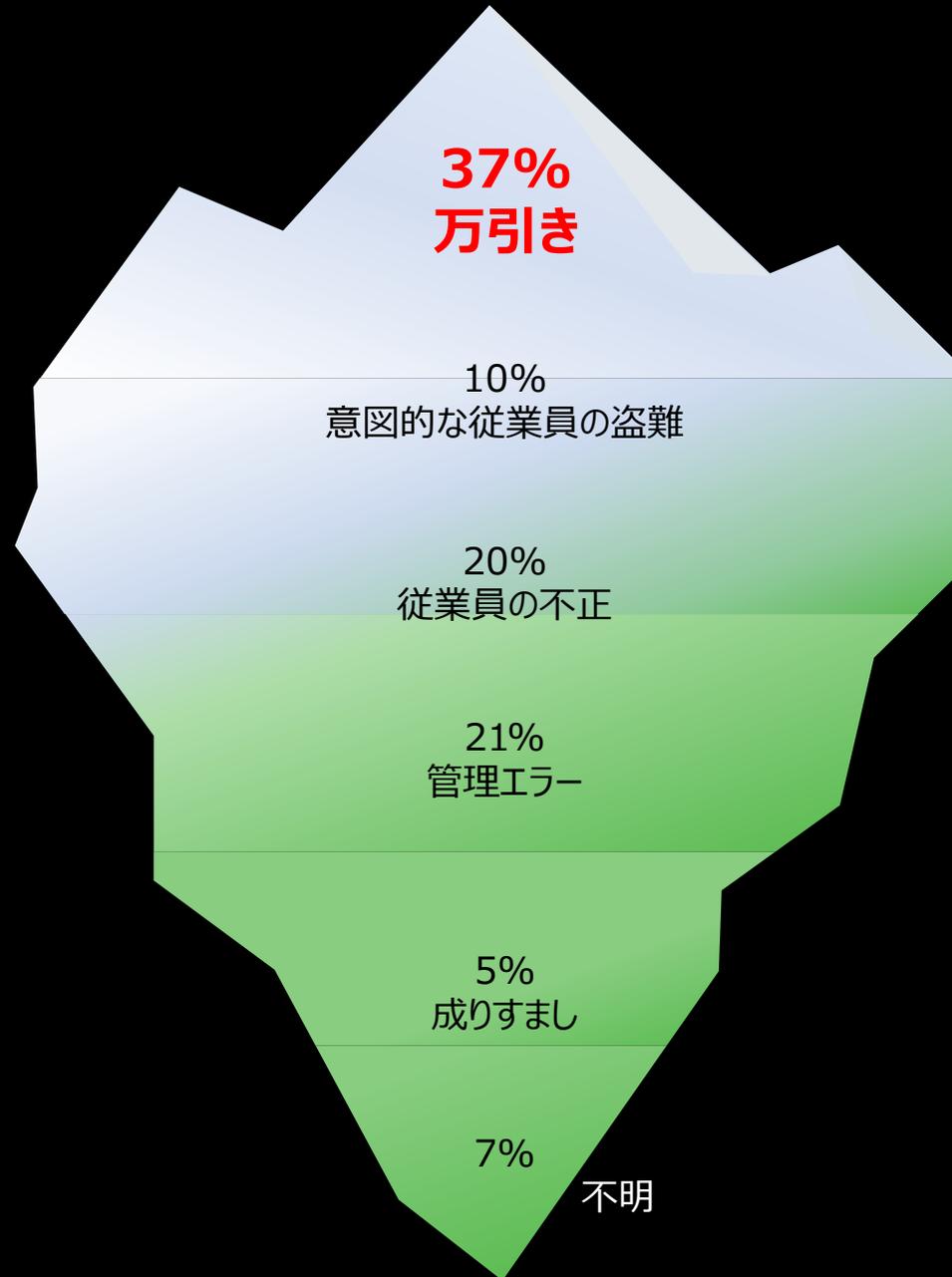
US\$ 94,500,000,000

US\$945億(約12.7兆円)

米国小売業全体の収益ロス“Shrink”

c.f. National Retail Federation "2022Retail Security Survey"

収益ロスの内訳





セルフレジにおける不正

- ・セルフレジの導入はYoY13%で加速する一方、在庫損失の1/4はセルフレジ運用に関連
- *食品スーパー(Food Grocery)において、取引の50%はセルフレジによるもの



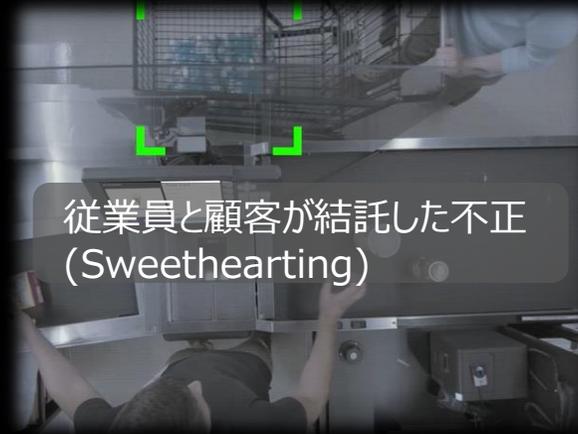
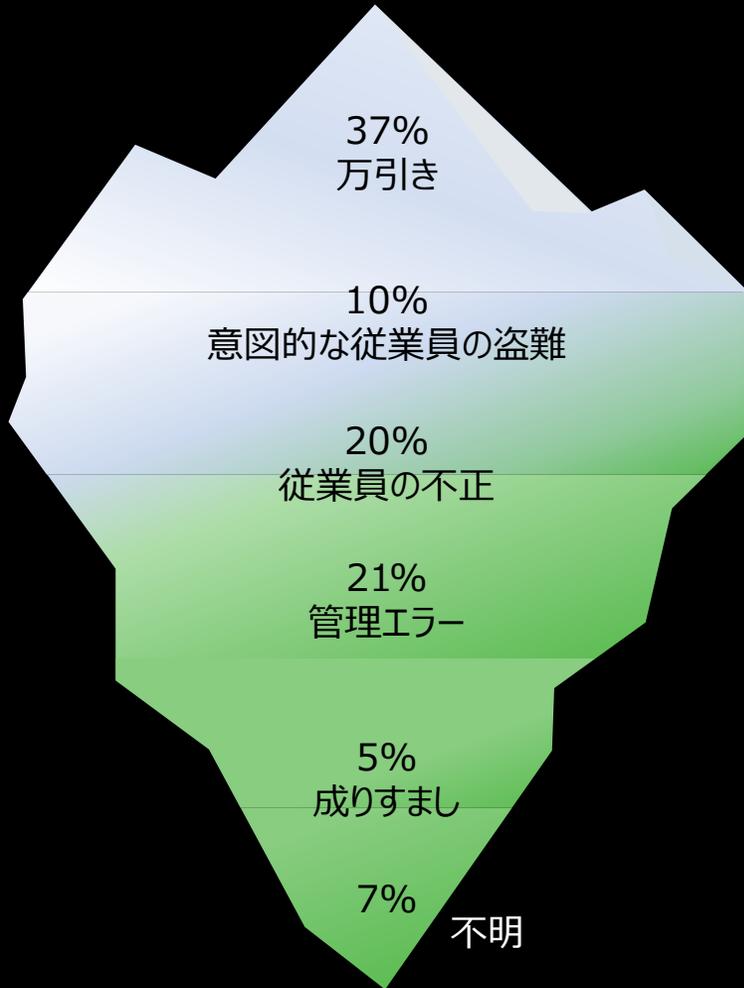
新技術の必要性

- ・不正手口の多様化・巧妙化
- ・労働力不足・賃金上昇
- ・意図的でない「品減り」の存在

NCRは画像認識・行動検知の技術を持つパートナー企業と協業し、セルフレジにおける不正防止ソリューションを米国にて展開しています。

※本ソリューションの紹介やデモのご要望は、日本NCRまでお問い合わせください。

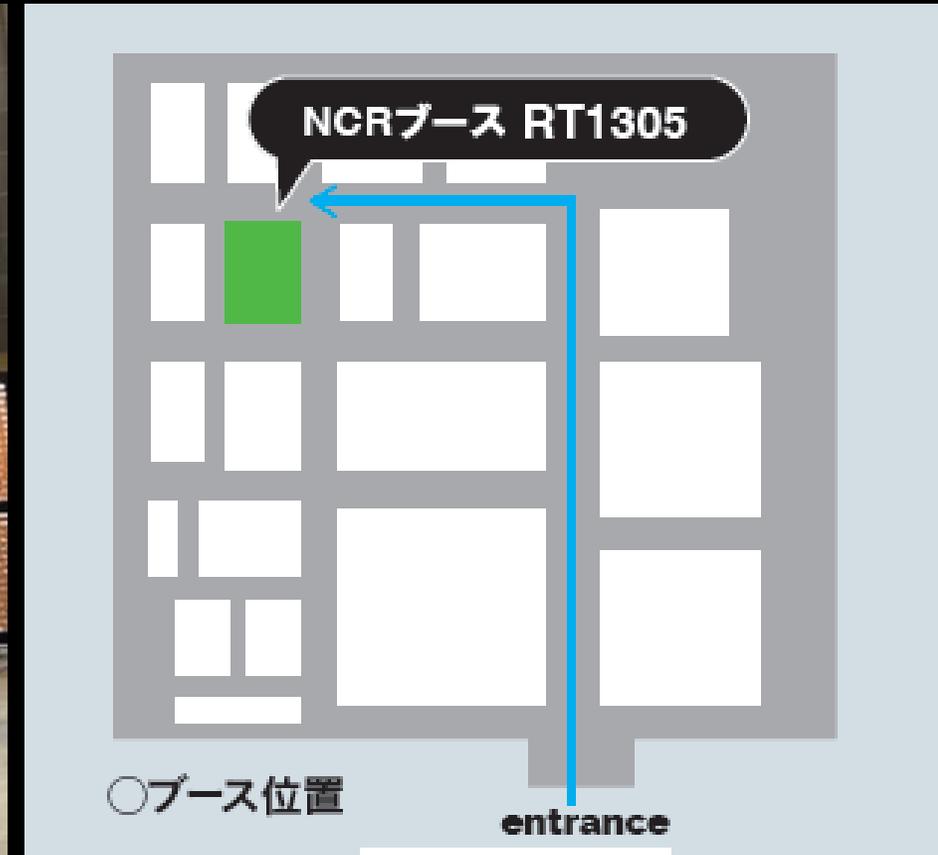
収益ロスへの包括的な対策



ここでは、特定従業員の返品が現金で行われたことがわかります。レジ係が商品の返品を行うとお金をボウツに入れたのは簡単であるため、他のどの入札よりもはるかにリスクが高いです

また、ここでは、返品に対して金額が非常に高かったことがわかります

リテールテックJAPAN 日本NCRブースでお待ち申し上げます



日本NCR Webサイトからのお問い合わせもご利用頂けます。

